

東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路） 埋立/棧橋接続部の鋼管矢板井筒護岸の施工状況

トピックス

24時間365日の昼夜連続施工で進められている東京国際空港（羽田空港）の4本目の滑走路（D滑走路）建設工事では、埋立・棧橋ハイブリッド構造の根幹となる埋立/棧橋接続部（以下、「接続部」と呼ぶ）の鋼管矢板井筒護岸の施工を平成20年3月初めから開始し、**7月22日で鋼管矢板の打設が約80%（535本/641本中）完了しました。**

接続部護岸（鋼管矢板井筒護岸）は、全長（約430m）に渡って滑走路直角方向に打設される2列の鋼管矢板φ1,600（外壁部）、それと直角に滑走路平行方向に打設される鋼管矢板φ1,600（隔壁部）及び鋼管矢板の頂部に構築される頂版コンクリートを一体化した24個の連続した矩形セル※1により形成されます。

6月20日には、**格点部（50本）及び隔壁部（175本）の鋼管矢板の打設がすべて完了し**、現在は外壁部の打設を4隻の作業船（第八十八大栄号、第十八御在所号、第50幸神丸、第25吉野号）で施工しています。

6月20日からは隔壁部と外壁部の鋼管矢板で囲まれた内側に割栗石を投入する**中詰工を開始**し、7月19日からは鋼管と鋼管を結合する鋼管矢板継手部にモルタルを注入する**継手処理工を開始**しています。**隔壁部の継手は、井筒護岸の変形を抑制するために、高耐力継手を用いています。**

残りの鋼管矢板（外壁部、416本）の打設を平成20年8月中旬（お盆）までに完了し、中詰工と継手処理工を施工したのち、**鋼管矢板で囲まれた内部の海水を排水・ドライアップ後、上部構造の構築を開始する予定です。**

なお、接続部の施工範囲は、C滑走路を離発着する航空機の飛行経路の直下に位置するため高さ制限が設けられており、その高さ制限を越えての施工となる工事は航空機が離発着する時間は施工できません。そのため鋼管矢板の打設はすべて、**C滑走路の使用が制限される「夜間」に施工しています。**

※1 矩形セル…滑走路直角方向の鋼管矢板と滑走路平行方向の鋼管矢板を繋いだ長方形のブロックのこと（次頁平面図参照）。

平成20年7月28日

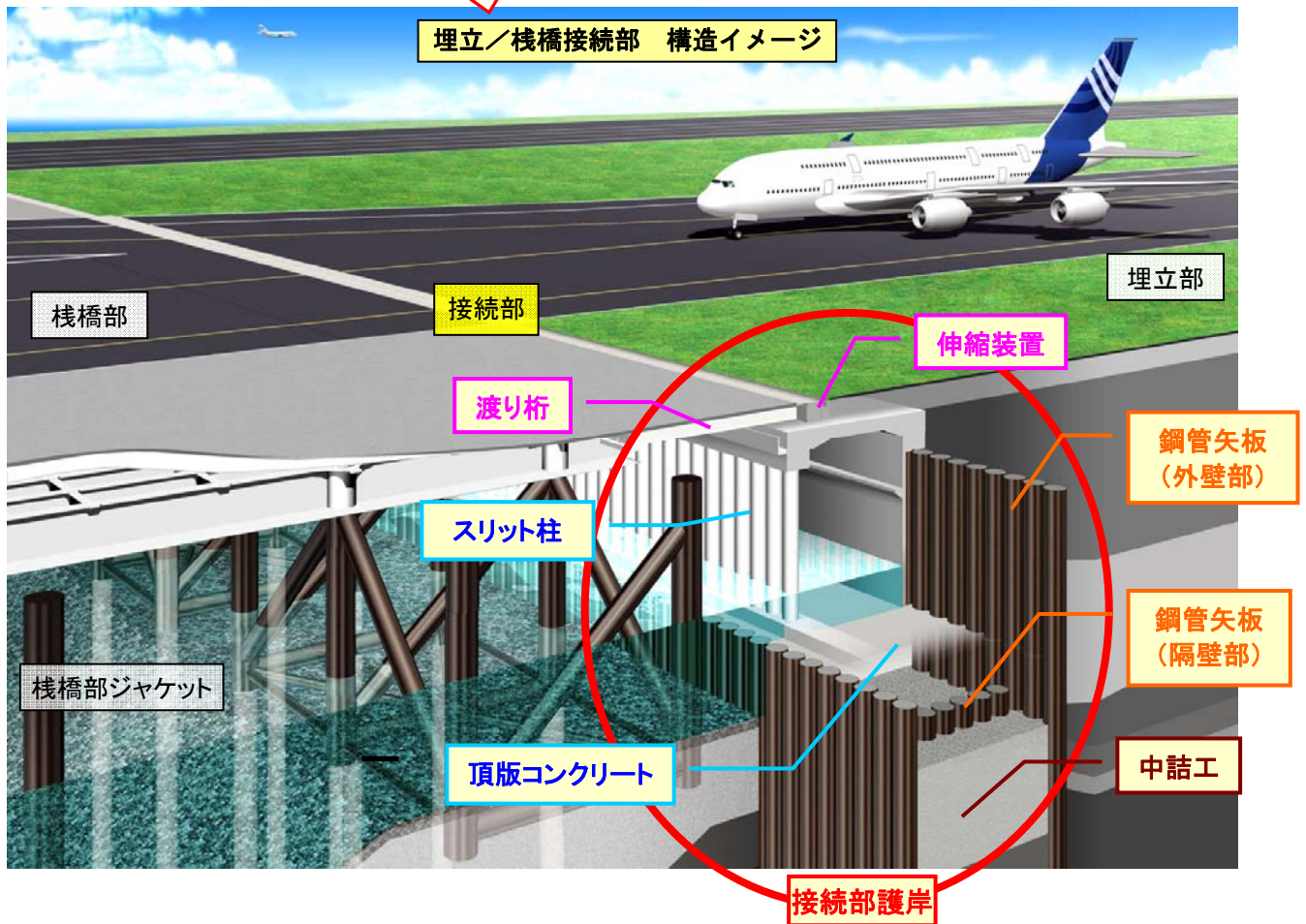
国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 D滑走路プロジェクト推進室 北川・篠原
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7メンテナンスセンターアネックス5階
電話 03-5756-6580

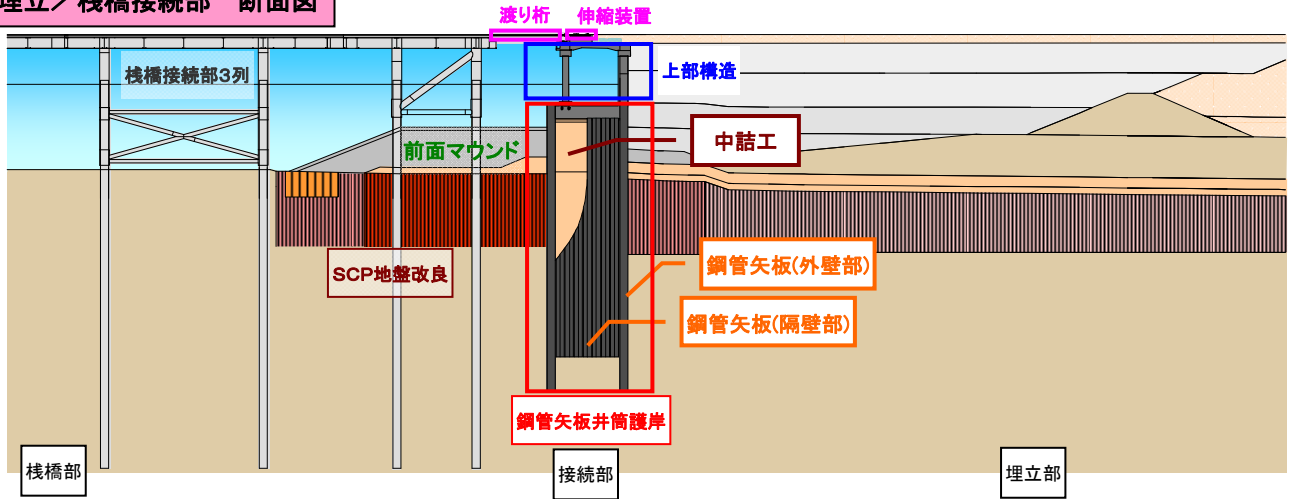
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

■埋立／棧橋接続部鋼管矢板井筒護岸 概要

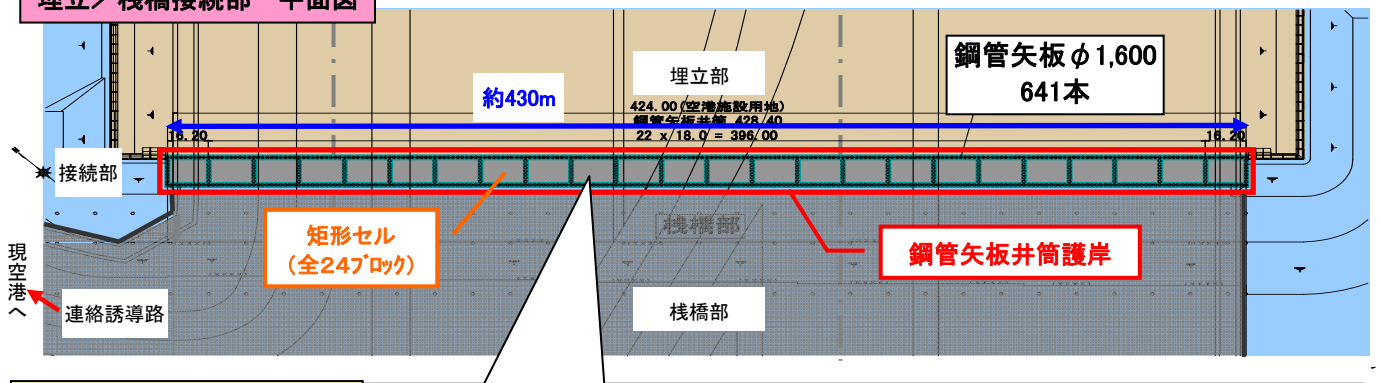


■埋立／棧橋接続部鋼管矢板井筒護岸 概要

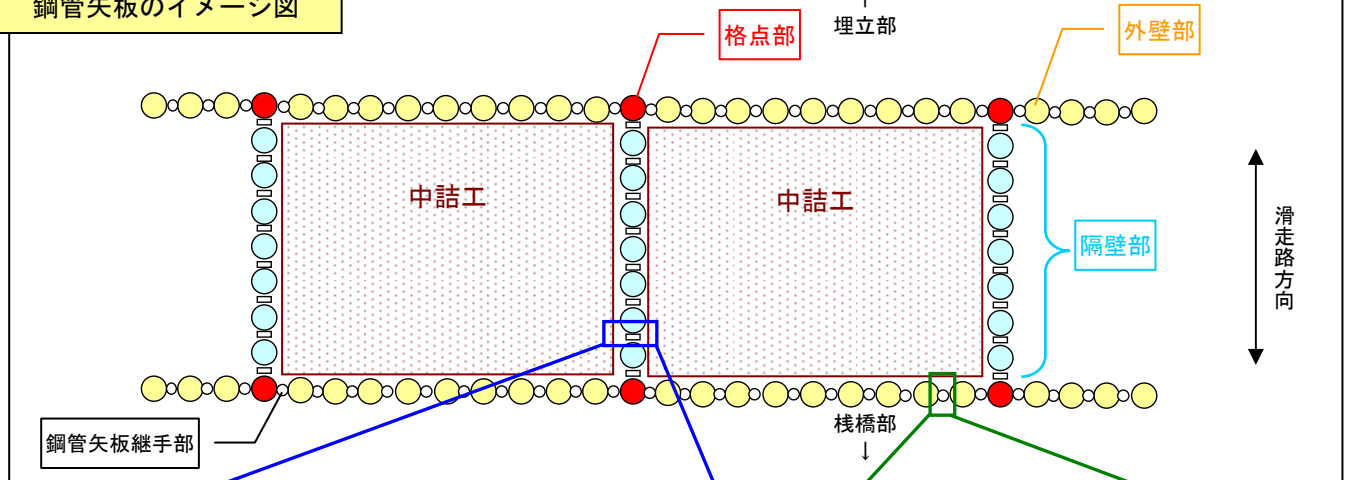
埋立／棧橋接続部 断面図



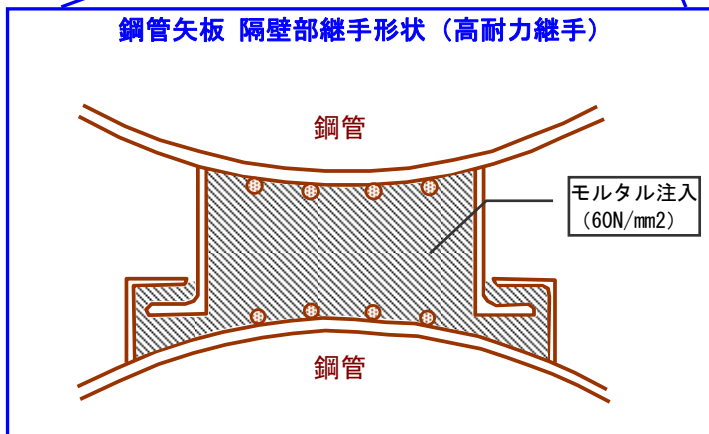
埋立／棧橋接続部 平面図



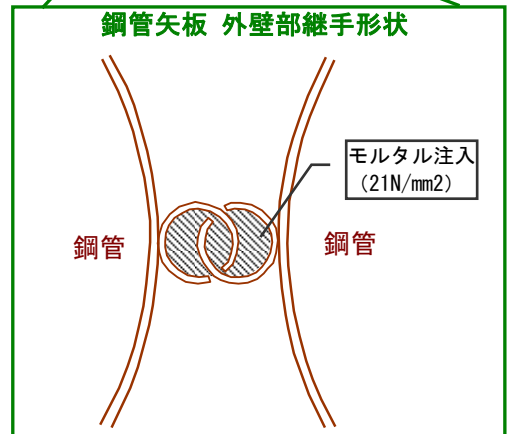
鋼管矢板のイメージ図



鋼管矢板 隔壁部継手形状 (高耐力継手)

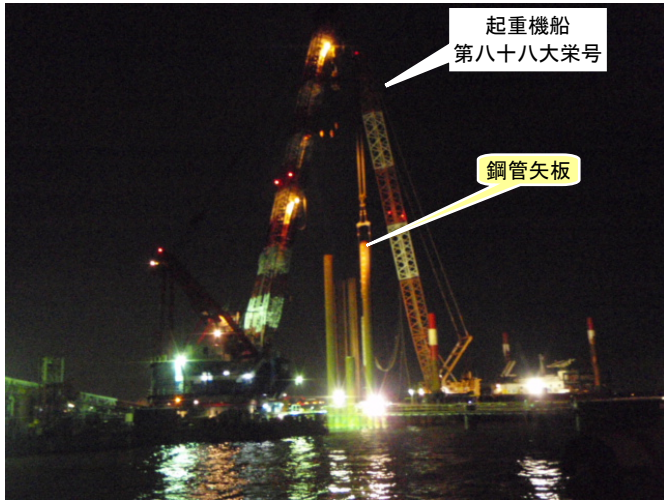


鋼管矢板 外壁部継手形状



■埋立／棧橋接続部鋼管矢板井筒護岸 施工状況

鋼管矢板打設 施工状況



鋼管矢板打設状況 (24:00 頃)



鋼管矢板打設状況 (6:00 頃)



鋼管矢板屋間状況



鋼管矢板屋間状況

中詰工 施工状況



中詰工 (割栗石) 投入状況

継手処理工 施工状況



継手処理 (モルタル注入) 施工状況